

最終 12月 共通テスト本番レベル模試

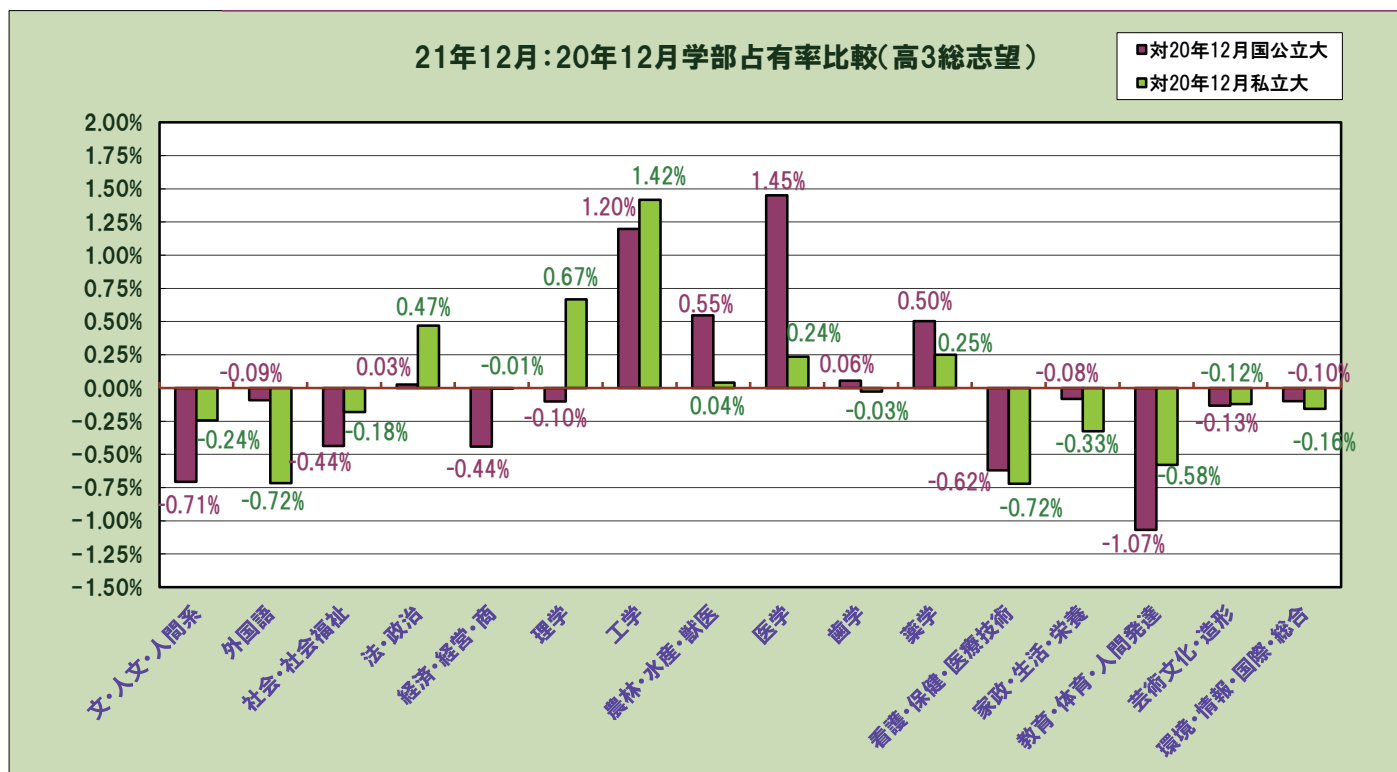
受験シーズン、間もなく到来！ 勉強・体調共にコンディションを整えよう!!

12月12日（日）に実施した「最終 12月 共通テスト本番レベル模試」の高3生の学部系統別の志望動向を、昨年同時期の高3生の志望動向と比較した。

実施2回目となる「大学入学共通テスト」まであと1ヶ月弱。最終的な仕上げの段階となってきた。

新型コロナウイルス感染症拡大の不安はまだ残っているが、その対応についてはこまめに志望大学のホームページを確認して本番に臨もう！

【学部系統別占有率昨年比較(設置区分別)】



【学部系統別指数(設置区分別)】*前年度を100とする

系統別名称	国公立指数	私立指数	総合
文・人文・人間系	89	98	96
外国語	93	73	77
社会・社会福祉	83	97	94
法・政治	100	105	104
経済・経営・商	96	100	99
理学	99	115	107
工学	104	108	107
農林・水産・獣医	111	102	108
医学	123	118	123
歯学	110	87	102
薬学	122	111	115
看護・保健・医療技術	92	87	89
家政・生活・栄養	92	81	84
教育・体育・人間発達	88	90	89
芸術文化・造形	84	91	89
環境・情報・国際・総合	98	98	98

■国公立大

2021年度入試に引き続き、医学、薬学、農林・水産・獣医系（獣医学）、理学と工学の中でも情報系といった理系分野に人気が集まっている。文系では法・政治系（法学）が人気の回復傾向にある。一方で外国語系や環境・情報・国際・総合系の国際関係学の人気は低迷傾向にある。

■私立大

全体的な傾向としては、国公立大学とほぼ同様に理高文低の傾向となっている。間もなく迎える出願期に向け、今後、この傾向に大きな変動はないと思われる。

※このデータは、2021年と2020年の「最終 12月 共通テスト本番レベル模試」について、大学の設置区分（国公立・私立）ごとに学部系統別の総志望者数（統一実施日受験の高3生・第6志望まで）から算出した割合を比較したものである。